<始業式あいさつ>

新2,3年生の皆さん,突然臨時休校になり3か月,どのように過ごしていましたか。外出を制限される中で,毎日の生活リズムを整え,学習時間を確保するのは大変だったことでしょう。

学校では、毎日一斉配信メールなどを利用して皆さんと連絡を取り合ってきました。また、校舎内の掃除やワックスがけをして、新学期の準備をしてきました。学校ホームページやブログ、動画配信でその様子を伝えて皆さんを励ましてきました。皆さんにはその気持ちが伝わっていたでしょうか。

今朝中体連事務局から仙台市中総体中止の連絡がありました。残念な気持ちでいっぱいですが、中総体がなくなっても、3年生を中心に今まで部活動に取り組んできた事実はなくなりません。共に汗を流し、涙を流し、励まし合って練習してきた経験が皆さんの中には残っています。その経験はこれからの皆さんの人生に必ず生きていきます。そして、3年生にはこのまま引退はさせません。まずは基礎体力と技術を取り戻し、さらに秋保中学校独自の引退の区切りになるようなものを考えていきます。

困難なことにぶつかったときに、「できない」と嘆くのではなく「今何をすべきか。何ができるのか」「どうすればできるのか」を考え、前を向くことが大切です。そこには、その人の生きる姿勢、生き様が表れます。今、堂々と今年度の抱負を発表した 2 人と同じように目標をしっかり持ってスタートしてほしいと思います。

先月卒業していった先輩達は、来賓も保護者も出席できない限られた卒業式にもかかわらず、前を向き、自分たちなりのチャレンジを試み、立派に卒業していきました。根布先生を中心に編集し、配布したDVDにその様子が入っています。その先輩達と築き上げてきた、お互いを応援し、仲間を大切にし、周りのために何ができるのかを優先する雰囲気をこれからも大切にしてください。そこからは、いじめは絶対に生まれません。これからもみんなで新型コロナウイルスに立ち向かい、喜びや悲しみを分かち合いながら頑張っていきましょう。

秋保中学校は、昨年度の実績が認められ、国連からユネスコスクールに認定されることになりました。今年度もユネスコ精神に則り、SDGs「持続可能な開発のための目標」として、秋保の良さを大切にし、文化芸術とものづくりの魅力を授業に取り入れていきます。

明日は入学式です。中学校の生活に希望を抱いた16名の新入生が皆さんの仲間に加わります。このような状況で、大きな不安もあるはずです。例年通りのスタートは切れませんが、先輩達とともに築き上げてきた秋保中学校の良さを、今度は新2、3年生の皆さんが後輩達に伝えていく番です。

前を向いて,元気に,笑顔で,頑張っていきましょう。